

第11号
東境だより
発行
平成25年10月1日
東境自治会広報委員会
連絡先 東境市民館



敬老会

開催される！



平成25年東境敬老会

9月8日(日)東境公民館主催の「敬老会」が北部市民センターで盛大に行われました。恒例となった余興を楽しみながら食事を取り、沢山の仲間と長寿を祝い合いました。この敬老会をお招きしお祝いする、東境公民館の主要行事です。

今年の招待対象者は555名ですが、出席された方は117名にとどまりました。敬老会招待者名簿を作成した段階(平成25年8月1日)では90歳以上は42名(男性10名、女性32名)で、その比率は女性が76・2%、男性が23・8%です。そして、大正10年1月1日以前にお生まれになられた方は27名(男性5名、女性22名)で、やはり女性が約81・5%の優位な数値を示しています。高齢になるほど女性の生存者が増えているのが現状で、この傾向は東境のみならず日本中どこでも同じ傾向にあります。

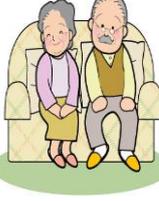
東境最高齢は101歳!
東境の最高齢者は、101歳の鶴丹谷よ志さんです。よ志さんには、いろいろお尋ねしましたのでご紹介いたします。



鶴丹谷よ志さん

よ志さんは、明治45年に三重県の志摩町でお生まれになり、現在東境の娘さんの家でお暮らしです。よ志さんは、4人兄妹の3番目で、お父さんやお母さんの歳を既に超したそうです。特に好き嫌い無く、どんな食べ物も美味しく食べ、腹八分にしているそうです。テレビ番組は、国会中継、相撲観戦、時代劇等を楽しみにしているそうです。今までで一番楽しかったことは、子どもの成長を見てきたことや畑仕事だそうです。逆に悲しかったことは、両親やご主人が亡くなった時だそうです。

祝・敬老会



最後に、長生きの秘訣をお聞きしました。それは、

- ① 早寝早起きすること
- ② 3食を腹八分食べること
- ③ よく働くこと
- ④ 趣味を持つて友達と交流すること

皆さんもよ志さんの秘訣を参考にし、長寿を目指しましょう。次に、大正10年1月1日以前にお生まれになり、東境だよりへの掲載を快諾された方々のお名前をお知らせいたします。

♡皆様方のご長寿をお祝いし、益々のご健康をお祈りいたします♡

- | | |
|---|--------------------|
| 【93歳】
神谷 好江さん
依田 敬毅さん
鶴田 栞子さん
近藤 鈔一さん
近藤 静子さん
米岡 ハナさん
石川 鉄沖さん
野々山 ナカさん
鈴木キミ子さん
近藤 武夫さん
深谷 鈴子さん
野々山 ともさん
片岡 登美枝さん
福田 志づさん
伊藤 志嘉恵さん
細田 小菊さん
鶴丹谷 よ志さん | 【101歳】
鶴丹谷 よ志さん |
|---|--------------------|

喫茶 珈琲丸

ゆっくりとひと時を過ごす憩の場

モーニングタイム
AM 7:00~AM 11:00
ランチタイム(日曜・祭日は除く)
AM 11:30~PM 2:00

ランチも好評

〒448-0007 刈谷市東境見山413-1
Tel (0566) 36-4313

愛知スズキ特約店

車検・点検・钣金塗装

(株)野々山商会

刈谷市東境町間野四郎104-3

フリーダイヤル
0120-36-7736
TEL 36-2345(代)
FAX 36-1200

ショッピーやまね

TEL 36-5456

お知らせ

営業時間 - あさ9:30~よる7:30 -
定休日 - 日曜日

当店自慢の、手作り惣菜バイキング実施中。

県公表の想定全壊・焼失数

項目	最大震度	死亡者(人)	建物全壊・焼失数(棟)
三河地区			
刈谷市	7	400	9,000
碧南市	7	1,100	14,000
豊田市	6強	200	5,400
安城市	7	700	14,000
知立市	7	200	4,000

南海トラフ巨大地震が起きる？を想定

南海トラフ巨大地震が発生した場合、愛知県内で最多で2万3千人が犠牲となる想定人数を県防災会議が公表しました。この想定は、内閣府が発表している南海トラフ巨大地震のモデルを基に、愛知県が地区毎に建物の数や種類などを加味して被害を想定したものです。県の想定によると、県内の死者のうち最多は建物の倒壊による死者が1万5千人、更に建物倒壊による火災死者も2千4百人と言われています。揺れが大きければ犠牲者も多

愛知県最大2万3千人死亡と想定！

南海トラフ巨大地震とは

静岡県沖から九州沖に延びるプレートが震源に国が想定する地震のことです。規模は東日本大震災と同じマグニチュード9です。東日本大震災では地震の規模が、予測より大きく超えたことを踏まえ、想定が見直されました。

今後30年間で震度6弱以上の揺れが起こる確率



東境自主防災会活動

本部・事務局

地区と連携して市へ防災費の補助申請、各班から申請された防災費の決算を行いました。市防災課の指導を受け、9月1日に防災訓練を実施しました。専任チーム活動の監督と指導をするリーダー会議を月1回開催しています。



防災講話風景

救出・救護班

地震時の要援護者の把握と救出・三角巾の使い方や無線機を利用した被災者・車イス使用者の救援要請と避難訓練を防災の日に行いました。



簡易トレの組み立て訓練

広報・情報・家屋安全班

地震の時に安全に避難できるように東境地区防災マップを作成配布しました。地震発生に備え家具の倒壊防止や備蓄品の確保が望まれています。

避難誘導・街路地安全班

地震の時に備えて一次避難場所の指定と看板の設置を実施しました。また防災の日に第1回避難訓練を一般参加者を含めて実施されました。

防火班

消火用ホースを児山高山地区2ヶ所に設置し、可搬式消防ポンプや発電機などの点検を行いました。防災の日には、可搬式消防ポンプの訓練をしました。

給食・給水班

地震の時に備えて、婦人会や子ども会役員よりアルファ米の炊き出し、非常飲料水・カンパンの配布訓練が行われました。

話題の市史

維新のさががけ『天誅組』の義拳から150年

— 文久3年(1863)大和拳兵 —

刈谷市は、今年「天誅組」の義拳150年を記念した幾多のイベントを催しています。刈谷に因んだその天誅組とは、如何なるものか知っていますか。

歴史は常にときの人を創り出すが、時は人を留めることはありません。幕末から明治維新にかけて多くの若者たちが活躍し、また無惨にも露と散り去りました。天誅組の拳兵は、倒幕と王政復古を目指したのですが、機はまだ熟しておらず目的を達することなく命が果てたのであります。その後の歴史の流れを考えると、天誅組の先見は維新へのさきがけであったと思われる。



東吉野村の石碑

大老井伊直弼は「安政の大獄(安政5〜6年・1858〜5

9)」により攘夷派を処罰したため、朝廷を始めとする攘夷派の反発を強め尊皇攘夷運動が更に激化していきます。各藩を脱藩した若き志士たちが京都に集まり、尊皇攘夷運動の中心となった組織が天誅組です。「桜田門外の変(安政7年・1860)」で井伊直弼が水戸藩士たちに暗殺され、幕府と朝廷との関係を修復する「公武合体」が進みます。將軍徳川家茂は攘夷決行を約束しますが、これを守りません。それに対して孝明天皇が「大和行幸の詔」を出し神武天皇陵で攘夷祈願を図ります。それを知った天誅組は公家中山忠光を擁し40人ほどで出陣しました。文久3年(1863)に大和五條代官所(約7万石の代官所)の襲撃に成功し、代官所の支配地を朝廷直轄化させました。その翌日、京都で「8月18日の政変」と呼ばれるクーデターが起こり、尊王攘夷派は掃蕩されてしまい、公武合体派の朝廷が主導権を握り大和行幸は中止されてしまいます。天誅組は大義名分を失い、形勢は不利となつていきます。京都守護職松平容保は、朝廷の命

を受け天誅組討伐のため1万3千の兵を送りました。天誅組は戦闘を繰り広げながら山中を彷徨います。9月24日に追討軍と決死隊の戦いが行われる中、公家中山忠光主従は大坂へと脱出します。決死隊副隊長の穴戸弥四郎は、中山忠光を助けるため陽動作戦で銃弾に倒れます。翌25日、松本奎堂は残党探索の山狩りで、紀伊藩兵の銃弾により倒れ天誅組の終焉となりました。先見したことがクーデターにより行われず、明治維新のさきがけとして無残に散ったのが天誅組であります。



東吉野村の天誅組案内図

また刈谷出身の義士は、天誅組三総裁の一人「松本奎堂」と合図係（決死隊副隊長）「穴戸弥四郎」の二人が一般的に挙げられますが、その他に「伊藤三弥（謙吉）」は戦況を判断し、その場を逃げ出し岩倉具視など

に保護された後に、衆議院議員になつていきます。刈谷藩御殿医村上忠順の長男「村上忠明」も挙げられます。忠明は、後の嫌疑を恐れて有栖川宮親王の庇護を受けますが、慶応元年（1865）21歳で病死しています。



松本奎堂の生誕地石碑と画像 (肖像画は市教育委員会提供)

松本奎堂（まつももとけいどう）通称謙三郎）天保2年（1831）生まれ。

刈谷藩士・軍学者松本印南の次男。刈谷藩主の陽明学者、尾張杏掛（現豊明市）の伊藤兩村塾に入門。兩村は勤皇の志が深く、奎堂も影響される。18歳の時、道場で槍の試合中に左目を失う。天誅組では軍令書の作成や総裁職として各地で奮戦しているが、十津川の陣中で両眼を失明し最後まで駕籠を用いた。駕籠かきが追討兵の銃声に驚き山中に駕籠を放置して逃げたため、発見され銃弾に倒れた。辞世の句「君がため 身まか

りにきと 世の人に かたりつぎてよ 夢の松風」



穴戸弥四郎の生誕地石碑と画像 (肖像画は市教育委員会提供)

穴戸弥四郎（ししどやしろう）天保4年（1833）生まれ。刈谷藩士・穴戸昌寿の6男。文久3年（1853）父の危篤を聞くや、江戸より徒歩3日間を聞くや、江戸より徒歩3日間刈谷に帰還するが間に合わなかった。親思う弥四郎の気持ち

が強く表わされている。天誅組では文人ありと言われ、合図係を務め最後は決死隊副隊長として敵陣に切り込み、縦横に戦つたが誤つて川に落ち、銃弾に倒れた。首を切り取つた彦根藩士が調べると、襟元に自分の埋葬料1両が縫い込んであった。辞世の句「今はただ 何をかおもはむ 敵あまた うちて死にきと 人のかたらば」参考文献『刈谷市史』『戦国・江戸時代のかりや展図録』が、「刈谷市製作天誅組DVD

の説」を引用しました。）また東境や西境に「天誅組刈谷出身四人目の義士」の伝え話も残っています。それは、西境の豪農早川清六の倅「早川清三郎」という若者のことです。

清三郎は、幼い頃から「永福寺の良器和尚（尊皇攘夷派）」に学問を教えられ、尊皇攘夷の思想が芽生えていったものと思われまふ。しかし、身分が低かつたためか大和拳兵後は、同志たちの庇護もなく、諸国を彷徨しやつとの思いで西境に辿り着きます。夜陰に隠れ永福寺の窓を叩く者がいたので良器和尚が窓を開けると、そこに塗れた清三郎が蹲っていました。その後、良器和尚に匿つてもらい生き永らえますが、天誅組の史料には清三郎の名前は何も残っていません。天誅組の史料に清三郎の名前が無いのは、「尊皇攘夷の志を抱き京へ上つたものの、大和拳兵に参加しなかつた」か「身分が低いため拳兵に参加できなかった」などの憶測が生まれます。拳兵に



永福寺山門

参加しなかつたため、故郷西境に「帰り辛かつた」だけかも知れませんが。史料が無いだけに憶測が膨らんでいきます。この話は、西境の近藤新七の息子茂吉氏（元治年代生まれ）から、明治生まれの西境の酒井定氏や東境の早川忠重氏に、大正時代語り継がれた話だそうです。（※この伝え話は、郷土史家丹村照明氏から提供されたものです。）私は、最近坂本龍馬が坂本乙女（春猪）に送つた手紙の中に、天誅組の大和拳兵に関する文面を眼にすることが出来ました。その文を口語で簡略しますと「先日、大和の国で少し戦のようなことがあつたようだ。私の中にならなかつただろう。」と書いています。「少し戦のような・・・」とは、世間では「そんなに大事ではなかつた」と解釈でき、「私の中にならなかつた・・・」とは、「我々には相談があつたのではない」と解釈できます。いわゆる天誅組は、一時代に小さな爪痕を残して消えてしまつた「夜明け前の悲劇」だつたのです。

文責：野々山秀次

この受賞は、過去3年間の取り組みや実績が評価されたものです。
 児童の創意工夫作品や理科研究を掲載した「科学のいずみ」を作成したほか科学への興味や関心を高めてもらおうと理科コーナーを設けたり、星空観察会を開いたりして特色あふれる取り組みをされています。富士松北小学校は、今回2度目の受賞となりました。



受賞を報告する野々山校長

トピックス
 小中学生の科学技術に関する創意工夫の育成に顕著な成果を収めた学校に贈られる文部科学大臣表彰「創意工夫成功労学校賞」に富士松北小学校が選ばれ、4月16日同省で表彰式があり、今年も全国の小中学校から17校が表彰されました。

文部科学
大臣表彰

東境町恒例の盆踊り大会が、各種団体や民踊愛好会、町民皆様方の参加をえて盛大に開催されました。アトラクション和太鼓演奏「しののめ会」の力強い太鼓の響きや福引き大会などで今年も盛り上がりました。



盆踊り大会 8月13日～14日



大盛況の納涼の夕べ

親子納涼の夕べ

平成25年度前半事業報告

8月12日 東境同志会主催「親子納涼の夕べ」が開かれました。多くの親子連れが集り模擬店や金魚すくい・バルーンアートなどの遊戯で楽しみました。

東境町75才以上の長寿の方々をお招きし開催され、各種アトラクションで一日を過ごされました。またこの1年間に亡くなられた方を偲び、追弔会も行われました。



民踊愛好会の踊りを楽しむ参加者

敬老会・追弔会

9月8日

要性を再認識させられました。

東海・東南海連動巨大地震の発生を想定した防災訓練を、市防災課の指導で、自治会・東境自主防災会・一般町民の方々が協力し、避難訓練・初期消火訓練・備蓄品確認・アルファ米の炊出し訓練と試食を実施しました。防災課「石川係長」の講話を聞いて予防の重要性を再認識させられました。



防災訓練風景

防災訓練

9月1日

東境自治会広報委員会
 鈴木 深石 花神 山本 尾井 芳保 一 次 弘 明 明 之 始

東境自治会広報委員会

防災の日を機に東境地区でも防災訓練が実施されました。いつ起きるか分かりませんが、いつ起きても大丈夫な様に、日頃の心構えが必要だと思いき、家族や地域は自分達の手で守りたいものです。(保)

編集後記



設置されたエレベーター

東境市民館の入口右側にエレベーターが設置され10月1日に完成しました。今までは、苦勞して階段を昇り降りしていましたが、今後は楽に昇降できるようになりました。

東境市民館に
エレベーター設置

10月1日

東境町の坂田建築

新築 リフォーム 建築一般 太陽光発電

お気軽に何でも 相談にきてネ!!

建設業許可 愛知県(般-21)第57823号
 〒448-0007 刈谷市東境町見山351
 Tel. 事務所(0566) 36-6178

名物ろばた づぼらや

営業時間 昼 11:30~1:30
 夕方 5:00~夜11:00
 Tel. 0566-36-6040

飲んで 歌って 楽しく

Wai Wai もよろしく
 ワイ ワイ

メモリー富士松斎場

1日1組貸切ホール

〒448-0007 刈谷市東境町奥町屋17-1
 tel.0566-35-8787

家族葬のメモリー富士松斎場 検索

Acceptance all the year